

## 普段の生活から心掛けましょう ～担任外による面接練習～

三者面談期間中、担任外の先生による面接練習を全員行いました。今回の練習は、面接の際の動作を中心に行いましたが、普段何気なく行っている、戸の開閉や礼の仕方などが、練習時には緊張してうまくできない生徒も見られました。

様々な動作をする上で、心掛けなければならないことがいくつかありますが、その中に、「入退室の際に、敷居（扉のレール部分）を踏まない」ということがあります。私自身、なぜなのかも考えずに、親から教えられたまま、ずっとそのようにしてきましたが、今回その理由を調べて、なるほどと思いました。

理由は諸説ありますが、その中の1つに、「敷居の部分は建具の一部であり、そこを踏むことによって立て付けが悪くなったり、敷居が擦り減ったりするなどして、傷んでしまう」ということがあります。訪問先で、敷居を踏まないということは、相手の家を大切にしたい気持ちの表れになります。

このように、面接の際の動作1つ1つには、相手に対する思いを含めなければならないということが大切です。これは、普段の学校生活でも、周りに対する思いやりの気持ちを持って過ごしていれば、面接の際の動作にも、心がこもったものになり、相手に好印象を与えることにつながっていくと思います。普段何気なく行っている動作を、この機会に見直してほしいと思います。



## 選手たちに対する思い ～五輪出場断念の選手を取り上げて～

現在、日本国内では新型コロナウイルス感染症の第3波とに見舞われている状況で、毎日多数の人が感染しているニュースを耳にします。そのような中で、今年開催予定だった東京オリンピックが延期されて、来年に開催されることとなっています。生徒の皆さんにとっては、様々な学校行事に影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症ですが、オリンピックに出場する選手たちに対する思いを、2組の小野幸音さんが書いた作文が、11月22日付福島民報新聞の「みんなのひろば」に掲載されましたので、お読みください。

新型コロナウイルスの影響で、東京五輪が一年後に延期された。そのニュースを、選手たちは一体、どんな思いで見ているのだろうか。

今のような状況下にあっては、新型コロナの対策が最優先ではあるが、五輪に出場する予定の選手、出場できなかった選手の心のケアも、とても重要であると思う。

特に、私は、出場できなかった選手に注目したい。今年の五輪が延期となった後、出場する予定だった選手が引退したというニュースを見た。その選手は、どんな思いで引退を決意したのか。今年、五輪が開催されていれば、その選手も力を出し切って引退することができたのではないかと思うと、胸が痛んだ。

これからニュースで取り上げられるのは、来年に開催される予定である東京五輪への出場に向けて奮闘する人々ばかりだと思うが、この状況下で出場を断念した選手たちのことも、忘れてはならないと思う。

この作文を読ませていただき、私には3年生のことが頭をよぎりました。最後の中体連が中止になってしまい、これまで練習してきた成果を思う存分発揮することができずに引退してしまいました。後輩の皆さんには、このことを忘れずに、毎日の部活動に励んでほしいと思いました。

### <第2学期 第15週の予定>

月日	朝	1	2	3	4	5	6	行事等
11/30(月)	英19	月1	月2	月3	月4	月5	月6	※1学年レク(5・6校時)
12/1(火)	理19	火1	火2	火3	火4	火5	火6	清掃なし
12/2(水)	社19	水1	水2	水3	水4	水5	水6	木曜日の授業 <b>※受験確認書・推薦希望書提出締切日</b>
12/3(木)	国20	水1	水2	水3	水4	水5	水6	水曜日の授業123465の順 性教育講座(5校時)
12/4(金)	テラト	国テラト	数テラト	英テラト	理テラト	社テラト	自己採点	月曜日の授業 実力テスト⑤(1~5校時)3日から変更、6校時自己採点

三者面談にご来校いただきましてありがとうございました。今後は、願書記入などの進路事務が始まります。